



Title	詞林 第38号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2005, 38
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67537">https://hdl.handle.net/11094/67537</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 詞 林

SHIRIN VOL.38 (2005 年 10 月)

## 第三十八号

「柏木」「柏木の右衛門督」「柏木権大納言」のこと……………越野 優子 (1)  
―享受史を辿りつつ―

「大鏡」における天皇のへ声……………石原のり子 (15)  
―一条天皇と三条天皇を中心に―

「建礼門院右京大夫集」前半部の構成……………丹下 暖子 (28)

「徒然草」第七段と「莊子」再考……………陳 秉 珊 (44)  
―「夏の蟬」をめぐって―

堀内昌郷「源註遺言」について……………福田 安典 (57)  
―天保期の源氏物語研究者の動向―……………山中 雅代

第三十六号目次（二〇〇四年十月）

泣く昔男

―『伊勢物語』の物語構成―

木下 美佳

玄宗・楊貴妃・安祿山と桐壺帝・藤壺・光源氏の寓意

―続古事談から見る源氏物語―

荒木 浩

『大鏡』における「魂」観の再検討

石原のり子

『春日社司祐範記』連歌年表

川崎佐知子

第三十七号目次（二〇〇五年四月）

〈特集 願文の世界〉

諷誦文考補

後藤 昭雄

『江都督納言願文集』と『莊子』「逍遙遊」

李 育 娟

院政期願文における「治天の君」像

―藤原永範の鳥羽院関連願文を中心に―

仁木 夏実

『菅芥集』についての基礎的考察

中川 真弓

〈擬作〉の周辺

―随心院本『啓白諸句』解題の補足をかねて―

荒木 浩